

マンモグラフィ（乳房X線検査）

【検査項目】 マンモグラフィ2方向撮影

マンモグラフィとは乳がんを診断する方法の一つで、乳房専用のX線撮影です。
触知不可能な初期の乳がんを検出することが出来る感度の高い検査方法です。
左右の乳房に対して1~2方向の撮影を行います。
乳房を薄く圧迫して撮影しますが、圧迫することによって被ばくを低減し病変も見やすくなります。

R5年10月より新装置の特徴

- ◎最適な放射線量で高精細画像が提供可能になりました。
- ◎圧迫時の痛み軽減を目的とした、圧迫自動減圧制御機能が搭載されています。
- ◎検査時間が15分から10分に短縮されました。

【検査所要時間】 10分程度

検査はマンモグラフィ認定放射線技師（女性技師）が対応いたします。
午後からの検査も可能です。予約時間についてはご相談ください。



注意していただくこと

妊娠・授乳中、豊胸術後、ペースメーカーを装着されている方は検査を受けることはできません。
20代の方は、乳腺の密度が高く、マンモグラフィでは詳細に判断できない為、乳房超音波検査をおすすめします。

